

## 緩和ケア病棟 花の植え替え



緩和ケア病棟には、『太陽の庭』『彩（いろどり）の庭』『サライの庭』と名前を付けた3つの庭があります。そこには、患者さんやご家族に季節を感じていただきたいと、以前から鉢植えを置いています。

今回、小野市“まちづくり課”の皆さまと病院ボランティアさんのご協力により、花の植え替えを行いました。

寒い冬に強いパンジー・ゼラニウム・葉ボタンは、種から育てられた苗だそうです。今はまだ小さい苗ですが、鉢いっぱい綺麗な花を咲かせてくれると聞き楽しみです。

そして、緩和ケア病棟のシンボルツリー？である“オリーブの木”も、この度初めて植え替えをしました。根詰まりをほぐし枝の剪定もしてもらったオリーブは、「やっと深呼吸ができる！」と言っているように見えました。

患者さんやご家族の目に留まれば良いなと思っています。

看護部次長 野田保代

